

JLPT超音速系列

30天



天



快速突破

30th day

29th day

28th day

27th day

26th day

25th day

24th day

23rd day

N2 语法

总主编/宫伟

本册主编/宫伟 崔平 宋岩

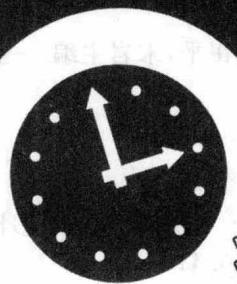
E-learning
效在线测评



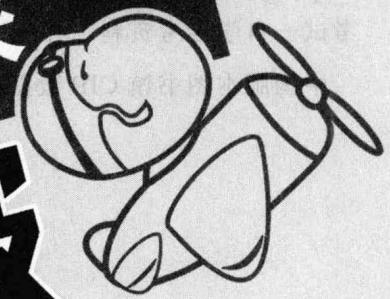
出版社
ING HOUSE

JLPT超音速系列

30



天



快速突破

总主编/宫伟

本册主编/宫伟 崔平宋岩

本册编委/黄一峰 胡小春

刘晓华 郭丽丽

王玉珊 曹金波

辛宇峰 石筱璐

N₂
语法

©宫 伟 崔 平 宋 岩 2011

图书在版编目(CIP)数据

30 天快速突破 · N2 语法 / 宫伟, 崔平, 宋岩主编. —大连:
大连出版社, 2011. 5

(JLPT 超音速系列)

ISBN 978-7-5505-0107-2

I. ①3… II. ①宫… ②崔… ③宋… III. ①日语—语法—水平
考试—自学参考资料 IV. ①H360.41

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2011)第 062606 号

出版人:刘明辉

策划编辑:李 岩

责任编辑:李 岩 陈 晶

封面设计:林 洋

版式设计:林 洋

责任校对:陈贵男

责任印制:徐丽红

出版发行者:大连出版社

地址:大连市西岗区长白街 10 号

邮编:116011

电话:0411-83620416 0411-83620941

传真:0411-83610391

<http://www.dlmpm.com>

E-mail:zlwfd@163.com

印 刷 者:大连美跃彩色印刷有限公司

经 销 者:各地新华书店

幅面尺寸:185 mm×260 mm

印 张:14.75

字 数:240 千字

出版时间:2011 年 5 月第 1 版

印刷时间:2011 年 5 月第 1 次印刷

书 号:ISBN 978-7-5505-0107-2

定 价:30.00 元

前言

1 はじめに

30天就能快速突破日本语能力测试？怎么，不相信？如果你觉得自己备考时间有限、复习效率不高、应试能力不强，但还想在可利用的有限时间里快速突破日本语能力测试，那么这套“JLPT 超音速系列”就是为这样的你量身打造的。还犹豫什么？赶快买下这套书吧！

“JLPT 超音速”系列以新日本语能力考试大纲为编写依据，按照记忆的内在规律，合理安排有限的考前复习时间并设置解题技巧，能够帮助考生系统、全面地透析考试的重点、难点，边学边记、边学边掌握。“JLPT 超音速”系列图书包括：

- 《30天快速突破·N1 文字词汇》(附 E-learning 学效在线测评)
- 《30天快速突破·N1 语法》(附 E-learning 学效在线测评)
- 《30天快速突破·N1 听解》(附 MP3 光盘+E-learning 学效在线测评)
- 《30天快速突破·N1 读解》(附 E-learning 学效在线测评)
- 《30天快速突破·N2 文字词汇》(附 E-learning 学效在线测评)
- 《30天快速突破·N2 语法》(附 E-learning 学效在线测评)
- 《30天快速突破·N2 听解》(附 MP3 光盘+E-learning 学效在线测评)
- 《30天快速突破·N2 读解》(附 E-learning 学效在线测评)
- 《30天快速突破·N3 文字词汇》(附 E-learning 学效在线测评)
- 《30天快速突破·N3 语法》(附 E-learning 学效在线测评)
- 《30天快速突破·N3 听解》(附 MP3 光盘+E-learning 学效在线测评)
- 《30天快速突破·N3 读解》(附 E-learning 学效在线测评)

这套书不仅内容新颖，而且具有权威性。编者由日本爱知大学、北京外国语大学、北京大学、大连外国语学院、大连大学等院校的具有丰富日语教学经验的著名学者和专家组成，并由日本知名教授担任主审。同时，该套书选取的内容与新日本语能力测试的出题倾向完全吻合，因而指导性非常强。每本书都附有目前国内最先进的 E-learning 学效在线测评，方便学习者自我检测学习效果。

本册书是 N2 语法的专项辅导书,是由资深的日语专家根据新日本语能力考试要求编写而成,专门针对 N2 的语法考点进行科学指导。通过 30 天的归纳、讲解与演练,可以帮助考生了解考试形势,摸清出题倾向,做到胸中有数。专家的权威点评与预测,能让考生对 N2 试题的出题思路、答题技巧、重点难点等有更加深入的了解,对快速提升应试能力、大幅提高考试成绩会有很大的促进作用,将会有利于考生在正式考场上的发挥。

编 者

2011 年 4 月



目 录

も
く
じ

◆应试对策指导	1
第1日 动作的对象	6
第2日 目的・手段・媒介	13
第3日 起点・终点・界限・范围	19
第4日 起点・场面	27
第5日 时间的同时性・时间的前后关系	35
第6日 进行・关联	44
第7日 限定・非限定・附加	51
第8日 附带・非附带	61
第9日 比较・最高级・对比	68
第10日 基准	77
第11日 判断的立场・评价的视点	84
第12日 心情的强调・强制	93
第13日 心情的主张・断定	100
第14日 强调	107
第15日 话题	113
第16日 逆接・让步	119
第17日 原因・理由	126
第18日 假定・条件	138
第19日 不可能・可能・困难・容易・无关・无视	147
第20日 倾向・状态・样子	157
第21日 经过・结果	165
第22日 关连・对应	175
第23日 否定	181
第24日 劝诱・劝告・注意・禁止・感叹・愿望	188
第25日 举例・传闻・推量	200
第26日 模拟试题一	212
第27日 模拟试题二	215
第28日 模拟试题三	218
第29日 模拟试题四	221
第30日 模拟试题五	224
◆参考答案	227

应试对策指导

日本国际交流基金会与日本国际教育支援协会对日本语能力测试的内容进行了改版，并于2010年7月开始实施新的日本语能力测试。测试等级、考试时间和内容形式都发生了相应变化。等级由原来测试的4个等级(1级、2级、3级、4级)增加到现行的5个级别(N1、N2、N3、N4、N5)。其中N2的难度与原先的2级水平基本相同，只是题型分类发生变动，同时题量减少，题型增加。新日本语能力测试虽无出题标准，但可以参考各等级的认定标准、题目构成、《新“日本语能力测试”题目例集》的范例。因为新划分的等级与原考试的等级相对应，所以，也可以以原考试的题目及出题标准为指导。通过以上分析，可以看出N2语法重点与原来的2级语法内容大致相同，根据日本国际交流会之前编著的《日语能力考试出题基准》中的重点2级语法(功能句)分析，其数量大、分类多、知识点繁杂，各个语法点关联性小，相对独立，比较难以掌握。所以要通过N2语法考试，掌握好的解析对策和复习方法至关重要。

俗语说：知己知彼，百战不殆。要攻克N2语法大关，首先必须了解N2考试语法问题的格局分布，了解新考试的试题类型和知识点分布，才能有针对性地做好复习和试前的准备工作。这里，编者将1995年至2006年的2级语法真题和改版后的2010年7月的N2语法真题进行了简单的汇总，希望能给日语学习者一些参考。

一、语法部分的考查内容和考察方法

N2语法考试共分为三大题型(参见下表)。

题型	变化	数量
句子的语法1 (语法形式的判断)	旧	12
句子的语法2 (句子的构成)	新	5
文章的语法	新	1篇5题

第一部分是句子语法1，由12道小题构成，其考试形式和改版之前的2级语法考试形式相同，但题量明显减少。题型及解题技巧分析如下：

①选项出现在句中，主要根据前面的词性、词形变化选择正确的N2语法，或是句中给出

规定的 N2 语法，要求应试者选择出正确的活用形接续，亦或是将前面二者结合在一起，进行选择。这一部分题出现的语法相对独立，基本上通过语法前各种词语的固定形态接续以及选项中出现的语法意思，联系前后文，即可判断出正确答案。

(1)少年時代に戻れる _____ 戻ってみたい。

1. ものなら 2. わりには 3. ことには 4. わけなら

(2)あの日の記憶を _____ ものなら消してしまいたい。

1. 消す 2. 消せる 3. 消そう 4. 消した

(3)買い物に _____、この手紙を出して来てくれない。

1. 行きつつも 2. 行くとともに
3. 行くかと言えば 4. 行くついでに

②另外还有一种就是敬语选择(包括尊敬语、自谦语、礼貌用语等形式)。

(4)私は先生の奥様に、パーティーで一度 _____ ことがあります。

1. お目にかかった 2. 目にされた 3. ご覧になった 4. ご覧くださった

③主要根据已给出的前半部分句子的意思，选择正确的结尾部分。考查应试者对 N2 语法含义、接续和动词、形容词、形容动词、助动词等活用形变化的掌握程度。

(5)この欠陥を直さないと、重大な事故が起こる _____。

1. ぐらいだ 2. ところだ 3. べきである 4. おそれがある

(6)2 回も同じ間違いをするとは、注意が足りなかつたと _____。

1. 言う一方だ 2. 言いつこない
3. 言わざるをえない 4. 言うわけにはいかない

④问题一般由两句话构成，选项或出现在句中，或出现在结尾。主要根据已给出的部分句义，选择正确的句型或 N2 语法。考查应试者对 N2 语法含义、接续方法和敬语的掌握程度以及句子前后语境、句义的理解分析能力。题型主要有会话和直接叙述两种形式，有的题是直接给出 N2 语法，通过对句义的理解，判断出正确的句型选项；有些题的 N2 语法则出现在选项当中；另外一些题则是通过句子意思判断出正确的文法选项。

(7)「山田さんのふるさとは雪がたくさん降るところだから、スキーはお得意でしょ。」「うーん、_____ けど、もう何年もやってないから…。」

1. できないことはない 2. できるはずはない
3. できないはずだ 4. できることはない

(8) 以前は、月に一回ぐらい美術館に好きな絵を見に行く時間があった。今はそれどころではなく、_____。

1. 仕事に追われる毎日だ 2. 月に2回は行っている
 3. 絵の人気が下がっている 4. さらに毎日の生活を楽しんでいる

第二部分是句子语法 2, 由 5 道小题构成, 是 N2 考试新增题型。虽然题量不大, 但由于是把句子拆分的部分重新排序和组装, 因此综合考查的是应试者对 N2 语法含义、接续方法和敬语的掌握程度以及句子前后语境、句义等的理解分析能力, 因此可以说在某种程度上加大了考试难度。

(問題例) あそこで _____ ★ _____ は山田さんです。

- 1 テレビ 2 見ている 3 を 4 人

(解答の仕方)

1. 正しい文はこうです。

あそこで _____ ★ _____ は山田さんです。

- 1 テレビ 2 見ている 3 を 4 人

2. ★に入る番号を解答用紙にマークします。

(解答用紙)

(例) ① ● ③ ④

田中さんはいつも _____ ★ _____ 自分では何もしない。

- 1 文句を言う 2 ばかりで 3 人の 4 やることに

第三部分是文章的语法, 给出一篇文章, 让应试者回答与 N2 语法息息相关的 5 个问题。除了考查应试者对 N2 语法含义、接续方法和敬语的掌握程度以及句子前后语境、句义等的理解分析能力之外, 还综合考查了应试者的文章读解能力, 也在原先考试基础上难度有所增加。

テレビや雑誌では、よく「血液型性格判断」が取り上げられます。これは、血液型によって性格が決まっている、言い換えれば、血液型がわかれれば大体の性格もわかるという⁵⁰です。

その血液型性格判断によると、人の性格は、A 型、B 型、O 型、AB 型の血液型ごとに決まっているのだそうです。しかし、この世界には何十億人もの人が^{50-a}、人の性格をたった4種類に分類することが^{50-b}。

血液型は親から子への遺伝によって、4種類のうち、どの型になるかが決まります。つまり、[52-a]は生まれてから死ぬまで、変わることはほぼありません。一方、[52-b]はどうでしょうか。[52-c]に関して言えば、子どものときは我慢が苦手だった子が、成長とともに我慢できるようになるといったことも少なくないでしょう。

また、ある調査によると、自分の血液型がどんな性格かということを聞いて、知らないうちに自分の性格がその性格がその性格に近づいてしまっていることもあるそうです。「私はA型だから、こういう性格なんだ」という思い込みで、性格が作られている可能性も否定できないというのです。[53]、性格と血液型に関係はあると言えるかもしれません、それは血液型で性格が決まるということではありません。

こう考えると、やはり、血液型によって性格がたった4種類に分けられるとは[54]。

[50] 1 点 2 もの 3 場合 4 結果

[51] 1 a いるわけですから / b できたのではないかと考えます

2 a いるわけですから / b できるのかと疑問に思います

3 a いるからこそ / b 疑問に思われなかつたのです

4 a いるからこそ / b できなかつたのだと考えられます

[52] 1 a 性格 / b 血液型 / c 血液型 2 a 性格 / b 血液型 / c 性格

3 a 血液型 / b 性格 / c 性格 4 a 血液型 / b 性格 / c 血液型

[53] 1 それが本当ならば

2 それと比べても

3 そうあるべきなので

4 それが前提でなかつたら

[54] 1 言われてこなかつたのです

2 言われていないのでしょう

3 言えないことはないのです

4 言えないのではないでしようか

以上就 N2 语法考试的内容分布以及考查点作了简单介绍。虽然三部分题型变幻多样，考查点和侧重点明显不同，但透过具体分析就会发现，所谓万变不离其宗，不论题型怎样变化，考查点如何不同，本质上都离不开对 N2 语法接续方法和含义的掌握。另外，N2 语法考试虽然从题型分析，难度似乎有所增加，但实际上通过做题会发现，以前较偏较难的知识点数量减少，更加强调了灵活度和实用性，真正测试了日语学习者的综合日语运用能力。希望这本书能够引领应试者进入 N2 语法世界，通过分类区分、解析 N2 语法以及真题举例、强化练习，使应试者能够全面了解 1995 至 2010 年间的考试内容和考查方法，成功拿到开启 N2 语法过关之门的钥匙。

二、语法部分的制胜策略

针对 N2 语法考试内容和考查方法,我们建议采取以下对策:

1. 熟练记忆 N2 语法分类,掌握各语法点的区别和使用

记忆语法可分“三步走”。所谓“三步走”,是指记忆语法点时要注意:一“意义”;二“接续”;三“比较”。在记忆语法时,考生经常会重“意义”,轻“接续”,忘“比较”,而正如在以上考查内容和考查方法的分析中所提到的,接续以及容易混淆的语法点的比较与辨析才是考查的重点。日语中很多语法无法从汉语意思上区分它们间的微妙区别。这种情况下,有时举出几个典型例句,瞬间便可区分二者的使用规律。所以建议应试者遇到较难理解的语法现象时,多记一些典型例句,或许会达到事半功倍的效果。

2. 熟悉真题、《新“日本语能力测试”题目例集》的范例,多练习,循序渐进掌握解题技巧和日语语感

N2 语法相互联系性不大,基本上每个语法都有各自的意义。即使分类相同,也很难适用于同一种语境下,而唯一的选择也决不会允许两个选项同时存在。所以通过真题摸索规律,多做模拟练习,培养对 N2 语法的熟悉度和日语的语感,争取做到部分题“一看便知答案”。

3. 选取好的复习资料,寻找适合自己的学习方法

复习资料因人而异,不同程度,不同阶段,需要不同的资料。但是,复习资料无论是一本还是几本,最好是有讲解,有辅助练习以及真题分析。这样的备考才是科学的,符合学习规律的。另外,任何的对策分析和解题技巧都是针对大多数应试者而言的,至于是否适合每一个人,那就是仁者见仁,智者见智了。只有认真研究和吸取别人总结的经验并使之能够很好地结合和运用在适合于自己的学习方法上,才能真正达到帮助自己的目的。

第1天

动作的对象

考点归纳

- ★一、～について/～に関して
- ★二、～に対して/～にとって
- ★三、～にこたえて
- ★四、～をめぐって
- ★五、～向けに

考点详解

一、～について/～に関して

【接续】

名词+について

名词+に関して

【意义】

“关于……”“就……”“有关……”等。

【用法】

「～について」后面多接「書く」、「話す」、「聞く」、「調べる」等动词；「～に関して」是比「～について」更正规的说法，二者的意思及用法相同。「～について」有连体用法「～についての」以及表示强调的「～については」和表示追加的「～についても」等形式；「～に関して」有连体用法「～に関しての」和「～に関する」以及表示强调的「～に関しては」等形式。

【例句】

(1) 進学のことについては、先生と相談したほうがいいと思う。

(我认为有关升学的事还是和老师商量为好。)

(2) 地震災害に関しては、わが国は多くの経験と知識を持っている。

(有关地震灾害的问题，我国有着丰富的经验和知识。)

【练习】

コンピューターの使い方 _____、質問がある方は、私のところまでどうぞ。

- | | |
|---------|---------|
| 1. にとって | 2. によって |
| 3. に関して | 4. に際して |

【答案】

3

二、～に対して/～にとって

【接续】

名词+に対して

名词+にとって

【意义】

这两个句型用汉语翻译都是“对于”的意思。

【用法】

「～に対して」是指把(自己的)感情和动作直接朝向对方,后面多接「反抗」、「反論」、「抗議」等表示对立的词语;而「～にとって」是指从某种观点和立场上对事物加以评价,前面多接表示人或组织的名词,后面接表示评价的句子或是与表明态度有关的词,如「難しい」、「深刻だ」、「あり難い」、「賛成だ」、「感謝する」等。「～に対して」有连体用法「～に対しての」と「～に対する」以及表示强调的「～対しては」、表示追加的「～対しても」等形式;「～にとって」有连体用法「～にとっての」和表示强调的「～対しては」以及表示追加的「～にとっても」等形式。

【例句】

(1)女性に対して乱暴な言い方をしてはいけない。

(不可以对女性使用粗暴的说话方式。)

(2)一学生の身にとって、とても無理なことです。

(对于一名学生来说,那是一件难以做到的事情。)

【练习】

(1)戦争に_____、批判の声が次第に高まっている。

- | | |
|---------|---------|
| 1. 沿って | 2. 対して |
| 3. かけては | 4. こたえて |

(2)先日の会議では彼の説明に_____質問が集中した。

- | | |
|--------|--------|
| 1. つけて | 2. おいて |
| 3. とって | 4. 対して |

(3)この店では、特にお客に_____言葉づかいや態度に注意をはらっている。

- | | |
|--------|---------|
| 1. 対する | 2. ともなう |
| 3. おける | 4. 基づく |

(4)花づくりはわたしに_____一番の楽しみである。

- | | |
|--------|---------|
| 1. ついて | 2. たいして |
| 3. とって | 4. つれて |

(5)この時計は古いのですが、私に_____とても大切なものです。

- | | |
|--------|--------|
| 1. 対して | 2. とって |
| 3. ついて | 4. よって |

【答案】

(1)2 (2)4 (3)1 (4)3 (5)2

三、～にこたえて

【接続】

名词+にこたえて

【意義】

“响应……”“回报……”“根据……”等。

【用法】

表示对对方的期望、要求、好意等作出反应和回报。前面多接「期待」、「要望」等名词。

「～にこたえ」是比「～にこたえて」更郑重的书面语言，连体用法是「～にこたえる」。

【例句】

(1)アンコールにこたえて、もう一曲演奏した。

(应听众要求，又演奏了一曲。)

(2)消費者の声にこたえ、従来より操作が簡単な製品を開発する方針だ。

(我们的方针是根据消费者的呼声开发比过去操作更加简单的产品。)

【练习】

(1)コーチは、これまで選手を育てるにすべてのエネルギーを注いできた。選手たちはこれ_____、今年の大会で次々と新記録を出した。

- | | |
|----------|------------|
| 1. にこたえて | 2. にくらべて |
| 3. に反して | 4. にもかかわらず |

(2)学生の希望に_____、図書館は夜10時まで開けられることになった。

- | | |
|--------|---------|
| 1. つけて | 2. かけて |
| 3. とって | 4. こたえて |

【答案】

(1)1 (2)4

四、～をめぐって

【接続】

名词+をめぐって

【意義】

“围绕……”“就……”等。

【用法】

表示以某问题或某情况为中心展开后述事项。前面多接一些和问题相关的词语，如环境问题、安全问题等，后续动词一般限制在「議論する」、「噂が流れる」、「意見が出される」等。连体用法是「～をめぐっての」和「～をめぐる」。

【例句】

- (1)父親の遺産をめぐっての争いは、日増しにひどくなっていた。
 (围绕父亲遗产的纷争日趋严重。)
- (2)税制の改革をめぐって国会で激しい議論が闘わされている。
 (就税制改革问题，国会展开了激烈的争论。)

【练习】

- (1)大学の移転_____さまざまな意見が出されている。
 1. にとって 2. をこめて
 3. にすれば 4. をめぐって
- (2)環境の問題を_____参加者から多くの意見がだされた。
 1. かぎって 2. まわって
 3. みなして 4. めぐって
- (3)外国人社員の労働条件を_____、会社側と労働者側が対立している。
 1. まわって 2. わたって
 3. めぐって 4. かねて

【答案】

- (1)4 (2)4 (3)3

五、～向けに**【接続】**

名词+向けに

【意义】

“以……为对象”“面向……”等。

【用法】

表示强调面向某种群体，比如「女性」、「子供」、「中高年」等。连体用法是「～むけの」。

【例句】

- (1)これは、外国の中国語学習者向けに作られた教科書で、なかなかおもしろいです。
 (这是为外国的汉语学习者编写的教科书，很有意思。)
- (2)夕方ごろ、子供向けの番組が多い。
 (傍晚时，有很多面向孩子的节目。)

【练习】

- (1)あのマンションは若者_____設計されている。
 1. むいた 2. むきで
 3. むけて 4. むけに

(2)この映画は大人向けなので、子どもは_____。

- 1. 見てもおもしろい
- 2. 見てもつまらない
- 3. 見るところだ
- 4. 見るところではない

(3)オリンピックの成功_____、競技場や道路の整備が行われている。

- 1. にむけ
- 2. として
- 3. にそって
- 4. のように

【答案】

(1)4 (2)2 (3)1

◆強化練習

一、次の文の下線部にはどんな言葉を入れたらいいか。1~4から最も適当なものを一つ選びなさい。

(1)仕事のない彼女に_____またとないよい機会だ。

- 1. よって
- 2. とって
- 3. 関して
- 4. について

(2)この薬は人に_____、効かないことがあります。

- 1. 対して
- 2. とっては
- 3. よっては
- 4. 限らず

(3)これは子ども_____書かれた本だが、大人にもおもしろい。

- 1. 向けに
- 2. ために
- 3. だけに
- 4. について

(4)おたずねの件に_____は、私からご説明させていただきます。

- 1. あたって
- 2. とって
- 3. よって
- 4. 関して

(5)目上の人には_____, 敬語を使うことは、日本人の常識だ。

- 1. よって
- 2. 対して
- 3. とって
- 4. について

(6)憲法を改正するかどうかを_____, 国民の意見が割れている。

- 1. 関して
- 2. 対して
- 3. めぐって
- 4. について

(7)両親の期待に_____横沢さんは医者になったそうだ。

- 1. こたえて
- 2. むけて
- 3. くわえて
- 4. つけて

(8)今回の事件_____, 警察からは何の発表もない。

- 1. において
- 2. にかわって
- 3. について
- 4. によって

- (9) 動物は刺激に _____ 敏感に反応する。
1. めぐって 2. 対して
3. 関して 4. ついて
- (10) 若者 _____ 音楽はいわば生活必需品だ。
1. について 2. に対して
3. にとって 4. として
- (11) 電車も飛行機も熟年夫婦 _____ 割引切符が販売されている。
1. 向けの 2. 対しての
3. ための 4. としての
- (12) 農産物の自由化 _____ 両国の話し合いは結論がなかなかでそうになかった。
1. をはじめ 2. をめぐる
3. をきっかけに 4. として
- (13) さすがに自慢するだけあって、彼は車について _____。
1. あまり知らない 2. よく知っている
3. 知らなきすぎると 4. 知らなさそうだ
- (14) この車はアメリカ _____ 開発されたもので、日本の狭い道路では運転しにくい。
1. 向け 2. 対して
3. とって 4. 向けに
- (15) この本は英語の文法に _____ 分かりやすく説明してある。
1. よって 2. ついて
3. そつて 4. 対して
- (16) 読み書き _____ 、聞いたり話したりする能力がおとる日本語学習者が少なくない。
1. 向けに 2. にくらべ
3. にとって 4. にこたえて
- (17) 最近のニュース _____ 、レポートをまとめるという宿題が出た。
1. にとって 2. において
3. に関して 4. 対して
- (18) いくら表現の自由と言っても、名誉に _____ 記事を書かれては黙っていられない。
1. かかわる 2. めぐる
3. わたる 4. 関する
- (19) 授業中私語をするのは、先生に _____ 失礼だ。
1. 向け 2. 対して
3. とって 4. 向けに
- (20) 現代の高校生に _____ 携帯電話は生活必需品となっている。
1. とって 2. ついて
3. そつて 4. 対して